

NEXUS

2020
No.708

12

「NEXUS (ネクサス)」とは、ラテン語で“結びつける”という意味で、会員組合はもとより、中小企業の方々、関係機関等との結びつきを緊密にしなごら、ご活用頂ける情報誌をめざします。



CONTENTS

- | | | | |
|-------|--|-------|---|
| 01 | ●Opinion
株式会社千田精密工業
取締役 千田 ゆきえ 様 | | |
| 02~13 | ●主要記事 | | |
| 02~05 | 岩手県へ「復興財源確保と予算措置」等を要望 | 12 | 岩手県印刷工業組合「感染症対策BCPセミナー」を開催
岩手県鉄構工業協同組合 ハイブリッド形式で講習会を開催
岩手県菓子工業組合 冬向け洋菓子をオンラインにて調理配信
岩手県電機商業組合青年部 オンラインセミナー開催 |
| 06 | 岩手県議会へ要望書を提出
自由民主党岩手県支部連合会へ要望書を提出 | 13 | 全国組合取組事例紹介
横浜建物管理協同組合
厚生労働省より |
| 07 | 平成29年度補正「ものづくり補助金」採択企業の取組事例 | | 新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金の特例措置等が再延長されました
令和3年3月1日から障害者の法定雇用率が引き上げになります |
| 08 | いわてキラリ企業合同就職フェアHybridを開催
業界研究セミナーin岩手県立大学短期大学部を開催 | 14~15 | ●岩手県内中小企業概況(10月) |
| 09 | 商業活性化セミナーを開催 | 16 | ●中央会Information |
| 10~11 | 『はばたく中小企業・小規模事業者 2020』選定企業紹介
令和2年度官公需確保対策地方推進協議会 オンラインにて開催
会員情報
北上金属工業協同組合「同一労働同一賃金への対応準備と手順」について研修会を開催 | | 北上市 市勢功労者、組合関係受賞者のご紹介
岩手労働局より 令和2年度「いわて年末年始無災害運動」を実施します |

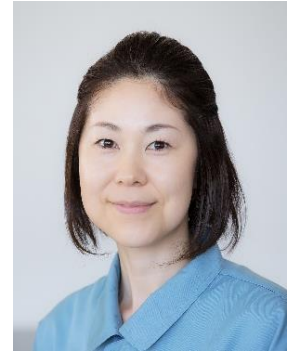
岩手県中小企業団体中央会

<http://www.ginga.or.jp/>

「自社の新技術への取り組みと、 製造業の今後を見据えて」

株式会社千田精密工業

取締役 千田 ゆきえ



弊社は、岩手県内に3工場を有し「量産はしない、魂を込めたものづくり」をモットーとした、少量・多品種・高精度で付加価値の高い加工部品製作を行っている会社でございます。おかげさまで昨年の令和元年に創業40周年を迎えました。弊社の事業の9割が半導体製造装置部品の製造で、特にアルミやステンレスなど、扱いが難しいと言われる非鉄金属を1/1000mmの精度で加工しております。大量生産は請けず、製品の設計段階から顧客と打ち合わせを行い、完成までを請負う「一貫生産体制」を築いており、数の少ないサンプル・試作品等の製造も得意としています。

近年、弊社が力を入れているのが、1991年にTWI（英国接合溶接研究所）が発明した「FSW（摩擦攪拌接合）」。金属の接合部を攪拌して材料を溶かさずにくっつける新技術です。アルミ部品は熱を加えると変形しやすく、溶接しにくいという課題がありますがこの技術を使うことで、部品を局部的に軟化させ、少ないエネルギー消費で、複雑な形状の製品でも、ひずみを少なく接合することが可能になりました。弊社では2005年にTWI社と国際ライセンス契約を締結。半導体装置関連の製品や素粒子実験用部品に応用し、高い評価を頂いております。FSWの専用機は持ち合わせておらず、自社独自に設備やツールを試行錯誤しながら技術を確立して参りました。全国的に見てもFSWの技術を実製品にここまで応用している会社は多くなく、FSWが施される製品図はお引き合いを多く頂いているのが現状です。

創業40年来弊社が銘肝してきたのは、技術と設備の両輪でお客様の高い要求に応え続けるという事です。どちらか一方が欠けてもそれは実現不可能になります。その為には、常に新しい技術を追い求め、現状に満足せず、胡坐をかかず、付加価値の高い製品作りに努める事で次の設備投資への原資を生み出すというサイクルを循環させることが大切です。トップが常に社員に向けその千田精密イズムを説き、同じベクトルで事業経営をしていくことがこのサイクルを維持するのに重要と考えています。

インダストリー4.0、AI、IOT、コロナ禍でのニュースタンダード、様々なワードが飛び交うVUCAの時代に、これからの製造業を見据えるのはとても難しく、悩み葛藤する事が多いですが、いつの時代も、きっとこれから先も、製造業は決してスマートに、小綺麗にできるものではなく、どこか泥臭さが残り続けるのだと私は思っています。それこそが製造業ではないのかと、最近とても思います。泥臭く、愚直に、一つ一つの製品に真摯に向き合うその姿勢を常に持ち続け、今後の製造業を担う一翼となれるよう、これからも努力していきたいと存じますし、そういう会社であり続けたいと切に願っています。今後とも、中央会様をはじめとする県内の皆様のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。